

令和6年度 成田市立成田小学校 特別の教育課程（英語教育）の評価について

【英語アンケート結果について】

○アンケート実施期間 令和6年12月2日～令和7年1月24日

○アンケート対象者 全児童及び各学年抽出1学級保護者

児童生徒対象アンケートの結果	
1 あなたは、英語の授業を楽しんでいますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	95.6%
2 あなたが、英語の時間で楽しいと思うのは、どういう時ですか。（複数回答）	
①英語の歌を歌うこと	52.3%
②英語を使って、友達やALTや担任の先生方と話すこと	40.4%
③英語のいろいろな言い方を勉強すること	42.4%
④英語を使ったいろいろなゲームをすること	84.9%
⑤いろいろな外国の様子を知ること	43.5%
⑥英語で友達や先生の話聞くこと	32.6%
⑦英語の絵本などを読んでもらうのを聞くこと	18.7%
⑧英語でカードなどをつくること	47.4%
⑨英語の文字や単語を読むこと	29.5%
⑩英語の文字や単語を書くこと	32.2%
3 あなたは、外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	85.7%
4 あなたは、日本や成田市のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	93.3%
5 英語を話したり、聞いたりできるようになりたいですか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	95.9%
6 あなたは、英語の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	96.4%

保護者対象アンケートの結果

1 小学校で英語を学習することは子どもたちにとってどのような変容が見られると思いますか？（複数回答）	
①外国人に接したり、話したりすることが抵抗なくできる	65.8%
②英語に耳が慣れる	67.5%
③英語に興味をもち、親しむことができる	70.9%
④英語の発音が良くなる	23.9%
⑤中学校で英語の学習になじめる	37.6%
⑥英語で何か言おうとするなど、英語を使う姿が見られる	31.6%
⑦外国の国々の様子や、文化に興味をもつ	33.3%
⑧国際的な視野が広がる	35.9%
⑨自分の思いや気持ちを伝えられる	6.8%
⑩人の話をよく聞くことができる	8.5%
⑪相手の思いや気持ちを大切にできる	6.8%
2 小学校の英語教育に期待することはどんなことですか？	
①英語によるコミュニケーション能力を育成すること	70.1%
②異文化を理解し、国際理解教育を進めること	22.2%
③英語検定や受験に役立つ英語教育を進めること	6.8%
④その他	0.9%

その他の記述（主なもの）

○低学年から異文化や他言語に触れる事は、国際感覚を養い広い視野を持つ上でとても素晴らしい事だと思います。また、以前ALTの先生の授業を少し拝見させていただいた事がありますが、とても素晴らしかったです。しかし、お一人で全部の学年を受け持っている上、様々な準備もあるので、本当に忙しそうで、せっかく外国人の先生との交流ができる貴重な時間が授業の時間だけというのは、少し残念な気がしました。授業以外でも交流できる時間があると、ちょっとしたコミュニケーションがきっかけで、本当の意味での他文化への興味を沸くのではないかなと思います。英語教育という枠にとらわれず、様々な国の文化、さまざまな考え方がある事に触れさせてあげて欲しいと思います。

※いただいたご意見について補足説明

アンケートへのご協力ありがとうございました。成田小学校では、現在ALT 2名で担当学年を分けて授業を担当しています。3年生以上の授業は英語専科がこれに加わって授業を行っています。

令和5年度の英語科アンケートの結果から「外国の様子を知りたい」や「日本や成田のよさを伝えたい」と回答している児童が多くみられました。このことを受け、令和6年度は次の2つの取り組みを実践しています。

①外国人ゲストを対象にした国際交流（2年生～4年生）

ゲストの母国の文化や遊びについて質問をしたり、話を聞いたり、一緒に遊んだりする活動。

②参道活動（5・6年）

日本や成田の名物や文化について英語で紹介することを目標に外国人観光客に声をかけ、相手の国のことについて質問をしながら相手や相手の国について理解する活動。

今後も成田小学校では、アンケートの結果を踏まえ、児童の願いが実現できるよう学習を組んでいきます。今後ともよろしくお願ひします。